

自社内検定受験の方へのお願い

1: はんだ付け検定の前に

- ① 筆記試験の勉強はテキスト、DVDなどで事前に実施して下さい。
- ② 実技用教材は、受験とは別途購入も出来ます。事前に練習の必要な方はご利用ください。
- ③ 静かに筆記試験を受験できる部屋
- ④ はんだ付けの実技試験を実施するための作業台
ハンダゴテセットなどの工具類
換気のできる部屋、電源コンセントの確保など

※ハンダゴテには、アース付き3端子のものが多く、コンセントの形状を確認しておいてください
※実技試験は、作業のしやすい場所なら製造現場でも構いません。

2: はんだ付け検定当日

【筆記試験】

- ① 定められた日時になったら、筆記試験問題と解答用紙を開封して、試験を開始してください。
- ② 試験終了後には、氏名の記入漏れがないか確認の上、解答用紙を集めてください。
- ③ 実技用教材に同封されている受験者名簿に、受験者の氏名を記入してください。
- ④ 厳重に保管の上、実技教材と一緒に『日本はんだ付け協会』へお送りください。
※試験の制限時間は50分です。

【実技試験】

- ① 定められた日時になったら、実技用教材を配布して、実技試験を開始してください。
※実技検定用教材を実際にはんだ付けしているところが視聴できる
DVD「はんだ付け検定実技編」を用意しています。ご利用ください。
- ② 制限時間は
3級 } 120分
2級 }
1級 → 140分
- ③ 試験終了後、添付の白札に、法人名、部署、氏名を記入の上、
教材に結び付けてください。記入漏れ、添付漏れがないかご確認をお願いいたします。
- ④ 厳重に保管の上、筆記試験解答用紙と一緒に、『日本はんだ付け協会』へお送りください。

3: 結果発表

- ① 結果の送付は、約1ヶ月後になります。
- ② 合格通知書と、認定者名簿、合格者には認定証、合格バッジをお送りします。
合格者に配布をお願いいたします。
- ③ 惜しくも合格点に達しなかった方には、再受験の手続きをお願いいたします。
必要があれば、再度DVDによる講習や、書籍による勉強、
実技教材による練習の後、受験されることをお勧めします。

